

第27号

平成28年 3月31日 発行

シルバー美濃

発行所 〒501-3729
美濃市1571番地3

公益社団法人 美濃市シルバー人材センター
☎ <0575> 33-2526



(公社) 美濃市シルバー人材センター 20周年記念式典

目次

理事長あいさつ……………	2	シルバー人材センターが行う受託事業…	6
設立20周年記念式典 ……	3	ご家庭・事業所の皆さんへ……………	7
行事あれこれ……………	4	事務所移転のお知らせ……………	8



理事長あいさつ

(公社) 美濃市シルバー人材センター

理事長 田 中 喜 三

公益社団法人美濃市シルバー人材センターが設立され、二十周年を迎えることができました。

長年にわたり、温かく支えて頂いた地域社会の皆様、また、美濃市をはじめ、関係機関のご支援とご指導の賜物と深く感謝し、お礼を申し上げるとともに、この二十年間に、当センターの事業運営に関わってこられた、役員のご苦労とご尽力に対し、また、会員として事業運営を支えて頂いたすべての会員の皆様方に、深甚なる敬意と、心からの感謝を申し上げます。

美濃市シルバー人材センターは、前身である「美濃市高齢者能力活用協会」が、平成四年に、設立され、三年後の平成七年には、「社団法人」として、また、平成二十四年度から

は現在の「公益社団法人」に移行して今日に至っております。

この間、前半の十年は、事業実績も会員数も順調に拡大しましたが、平成二十年度から六年間は、補助金の大幅カットや、社会情勢の変化、地域経済の低迷などの影響を受け、会員数は減少に転じ、事業実績も赤字が続く、苦しい事業運営を強いられました。

赤字経営を脱するために、給与のカットをはじめ、あらゆる経費の削減に努め、平成二十六年度にようやく黒字に転じることができました。今年度以降も気を引き締めて、無駄を省いて、健全な運営を心がけねばなりません。

会員の皆様には、この変動の激しかった当センターの事業運営について、その時々で、温かいご理解と、ご支援、ご協力をいただいたことに対し、改めて、厚く御礼申し上げます。

平成二十一年度からは、国の高齢者対策と、労働力確保のために、シルバーセンターにも、派遣事業が認められることになりました。

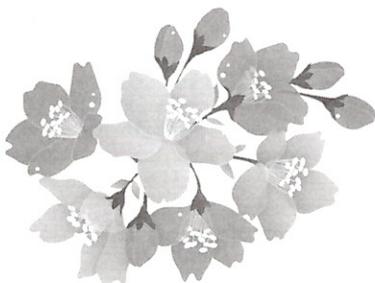
派遣事業に積極的に取り組むためには、会員の皆様の現役時代に培ってこられた知識、経験を活かせるよう、市内の企業、商店等に

積極的に働きかけていき、少しでも成果の上がるよう努力しなければならぬと考えております。

私達が元気に働くことで、社会の一員として地域に貢献できることこそ、シルバーセンターの理念である「自主、自立、共働、共助」であると考えます。

高齢化が進めば進むほど、シルバーセンターの活躍できる場所は多くなってくることを確信しています。

シルバーセンターの更なる発展を目指すためには、市民の皆さんから親しまれ、信頼されるよう会員一人ひとりが努力することが大切であります。市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。



設立二十周年記念式典 講演会を開催

公益社団法人美濃市シルバー人材センターは平成七年に設立し二十

周年を迎え記念事業として平成二十七年十二月十七日に美濃市中央公民館に於いて約二百名の会員や市民の皆様のご参加をいただき開催しまし

た。式典では理事長のあいさつに続き、センター設立以来二十年の長きにわたり会員として、地域に貢献されると共にセンターの事業運営にご尽力いただきました四名の方に感謝状と記念品を贈呈しました。また、美濃市長様から祝辞を賜り盛大に終了することができました。

感謝状は次の皆様に贈呈されました。

- 美濃市段町 奥田新治様
- 美濃市立花 那須清一様
- 美濃市極楽寺 梅田保重様
- 美濃市大矢田 奥田治良様



記念式典終了後には、美濃市出身の講談師「神田京子」氏を講師にお招きし記念講演を開催しました。講演では「人とひとのつながり」と題して「カルメン」や「忠臣蔵」を題材とした講談を交えてお話をさせていただきました。



講談師 神田京子氏による記念講演



役員紹介

平成二十六・七年度役員

- 理事長 田中喜三
- 副理事長 井上初太郎
- 常務理事 武藤善尚
- 理事 山腰時安
- 宮崎千尋
- 丸茂勝子
- 佐田千恵子
- 古田優
- 瀬口光俊
- 猿渡宮明
- 小川守
- 後藤勝夫
- 下村すみ糸
- 監事

平成二十六・七年度安全委員

- 委員長 熊崎千尋
- 副委員長 増田徹
- 委員 井上初太郎
- 小川守
- 古田富美子
- 古田雅彦

行事あれこれ

安全パトロールを実施

安全適正就業対策の一環として、安全委員が2班に分かれて平成27年9月14日(月)に安全パトロールを行いました。会員さんに安全就業について周知しました。



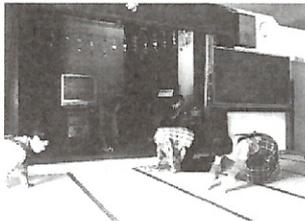
パトロール先

洲原地内：(株)イマオコーポレーション(派遣) / 上野地内：和紙の里スポーツ広場 / 片知地内：剪定 / 吉川町地内：草刈 / 極楽寺地内：ライスセンター(派遣) / 横越地内：美濃観光開発株 / 大矢田(テクノパーク)地内：(株)フジキカイ(草刈)



ボランティア活動

美濃市シルバー人材センターでは、毎年普及啓発活動の一環として小倉公園と老人福祉センターの清掃ボランティア作業を実施しています。



10月17日(第3土曜日)の全国統一「シルバーの日」に会員47名で、グリーンプラザ小倉山周辺の掃除、草引き、草刈、剪定作業や老人福祉センターの清掃を行いました。



会員作品展

12月16日(木)から12月22日(水)までの6日間美濃市中央公民館ロビーで会員作品展を開催しました。作品展には、25名の会員さんから書・写真・玉植え・きり絵など多種多様の作品82点が展示されました。来館された方々が興味深く見ていかれました。

出展された会員さん、作品展開催にあたり準備等にご協力いただきました会員さんありがとうございました。



襖・障子張替講習会

11月10・11日に2日間に市内在住のおおむね55歳以上の方を対象に襖・障子張替講習会を開催しました。



参加者は8名でしたが、襖の枠や引手の金具を外し裏打ち紙と表紙を貼る手順や障子を張りかえる行程を学びました。参加者からは、「襖の張り替えは無理。障子の張り替えは出来そう。来年のお盆前には挑戦してみたい。」などの声が聴かれました。



◎交通安全教室を開催しました◎

【高齢者交通安全教室】

11月20日(金)に、自動車を運転される方を対象に「交通安全教室」を開催しました。

年齢とともに「心・技・体」のいずれも衰えてきます。「技術・体力」の衰えは「心」で補うことしかできません。運転するときは「心」にゆとりを持って運転することが大事ですと聞かされました。



自分はまだまだ大丈夫と思われていませんか。自分では気づかないうちに少しずつ運転感覚が鈍ってきます。交通安全教室等で自分の運転感覚を一度試してみませんか。

【高齢交通弱者安全教室】

11月27日(金)には、自動車の運転免許のない方や歩行者を対象に「シルバーセフティスクール」を開催しました。

夕暮れは歩行者が見えにくい。出来るだけ明るい服装で出かけること。又、反射板等を身に付け運転者に早く認識してもらおうことが大事ですと話されました。



屋外では大変寒い中でしたが横断歩道のわたり方や、自転車の右側走行は交差点で運転者からの確認が遅れ大変危険であること等を体験できました。



独自事業「焼いも部会・うだつ石鹼部会」

焼きも部会では、さつま芋(紅あずま・金時・安納芋)を「道の駅・にわか茶屋」と「みちくさ館」で生いもの販売を行うと共に、今年は「あかりアート展」を追加し「産業祭」・「みちくさ館 柿祭り」・「大矢田ひんこ祭り」等で石焼いもの販売を行い、どの会場も甘くて美味しいと好評で大盛況となりました。又、うだつ石鹼も石焼いもと同時に販売しました。



又、美濃紙がユネスコ無形文化遺産登録された機会に、さつま芋と同時期に種蒔きや収穫ができる、トロロアオイ(紙漉きの材料)の栽培にも挑戦し約20kgを収穫することができました。美濃小学校2年生の野外事業として会員さんの協力を得て6月に子供達と芋苗を植付けし、収穫時期を迎えた10月には芋掘体験をしました。大きく育った芋に子供たちはびっくりしていました。



シルバー人材センターが行う事業とは

地域社会のニーズに合わせ臨時的かつ短期的な就業又は、その他の軽易な業務を一般家庭、事業所、地方公共団体から「請負・委任」または「シルバー派遣事業」で引受け、会員の皆様に提供します。

仕事を依頼するには

- ①お電話もしくはご来所ください。(お気軽にご相談ください。)
(受付時間 午前8時30分から午後5時まで。ただし、土・日曜日・祭日は休みです)
 - ②仕事の内容、条件などをお聞かせください。(「請負・委任」・「シルバー派遣事業」の区別をします。)
 - ③仕事の契約は、センターと発注者の間で行います。
 - ④登録会員の中から就業希望者を探します
 - ⑤センターから会員が請負って作業をします。
 - ⑥作業完了後、終了確認のため会員が就業報告書等を提出しますので、完了確認をお願いします
 - ⑦会員から提出された報告書等により、発注者に請求書を発行しますので、銀行振込み又はセンターへご持参ください。(振込の場合は、振込手数料をご負担願います。)
 - ⑧会員に対する就業代金はセンターから支払います。
- ※会員が事業所の社員と混在して就業することや、発注者の指揮命令の下で就業する仕事は「シルバー派遣事業」の対象となります。
- ※仕事に就業する者は高齢者です。仕事は安全かつ健全なものに限らせていただきますので、仕事の内容によりお引受け出来ない場合もあります。
- ※仕事中に起きた対人事故や対物事故については、会員が加入している傷害保険で対応します。シルバー派遣の場合は労災保険の適用を受けます。
- ※その他、ご質問など当センターまでお問い合わせください。



事業実施状況 平成27年4月～12月

◎ 事業実績

区分	請負・委任	派遣事業
受注件数	1,426件	19件
内訳	公共事業	3件
	民間事業	16件
	個人及び家庭	0件
就業延日人員	18,283人	1,635人
就業実人員	254人	29人
就業率	76.5%	
契約金額	78,287,697円	9,841,662円
1件当たり配分金	47,337円	
1人当たり配分金	3,692円	

◎ 会員登録現状

地区	性別	性別		計
		男	女	
美濃		74	48	122
洲原		15	11	26
下牧		28	19	47
上牧		15	10	25
大矢田		18	7	25
藍見		28	8	36
中有知		32	19	51
合計(人)		210	122	332

ご家庭・事業所のみなさんへ 美濃市シルバー人材センターでは、こんなお仕事をお引受けしています。



草刈



草引き



庭木の手入れ



障子・網戸・襖の張替



家事援助サービス
(屋内外の掃除、お手伝い等)



宛名・賞状書き

- 屋内外の軽作業
事業所内の掃除、工場内の軽作業
- 大工、塗装
補修的な大工仕事
簡単なペンキ塗り 等
- 一般事務、書類の整理
- 施設の管理
- 発掘調査

※「請負・委任」では、会員が直接依頼主の指示命令を受けて就業することができません。
この場合はシルバー派遣事業でお願いします。

シルバー派遣事業も行っています

請負・委任事業で「雇用まがい」「混在作業」等の違法な就業形態を排除し適正な就業に努めるため派遣事業に取り組んでいます。派遣事業では、「請負・委任」契約の場合とは異なり会員が他の従業員と同様に指揮命令の下で就業することができます。

派遣事業では、派遣業種と期間に制限があり、危険、有害でない業務で臨時的かつ短期的（概ね月10日程度以内）または軽易な業務（週20時間未満）に派遣することができます。

港湾運送業務、建設業務、警備業務、病院等による医療関係業務には派遣することができません。

その他、人材派遣事業に関する損害賠償責任保険や労災保険法の適用を受けません。

雇用保険及び社会保険（健康保険・厚生年金保険）の適用はありません。

会員になってみませんか

定年退職や高齢を理由に職業生活から引退したが、引き続き自らの生活環境に適した形で就業して追加収入を得たい。又、働く者としての誇りと生きがいの充実や社会参加を希望する健康で働く意欲のある方を募集しています。

主な仕事

- ・一般家庭や事業所からの、草刈り・草引き等の様々な危険、有害でない仕事を引き受け会員に依頼します。
- ・事業所等から、工場内の軽作業や事務業務・運転などを派遣事業で引受け会員に依頼します。

会員の資格

- ・市内在住の方で、おおむね60歳以上で、心身共に健康で働く意欲のある方。
- ・「入会説明会」を受けシルバー人材センターの趣旨に賛同され、入会申込書を提出した方。
(理事会の承認が必要です。)

※入会説明会は、毎月第3水曜日午後3時から美濃市シルバー人材センターで開催します。
(休日の場合は翌日)

○定められた会費を納入された方。(会費2,000円)

事務所移転のお知らせ

小倉公園の一角で二十年にわたり親しまれてきました美濃市シルバー人材センターも建物の老朽化が進み四月一日より事務所を左記の場所へ移転しましたのでお知らせします。市民の皆様の一層のご支援、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

●移転先

住所 〒五〇一―三七三二

美濃市広岡町二九七一番地二八

TEL 〇五七五―三三―二五二六

FAX 〇五七五―三五―三八二六

●構造

鉄筋コンクリート造
陸屋根一部三階建て

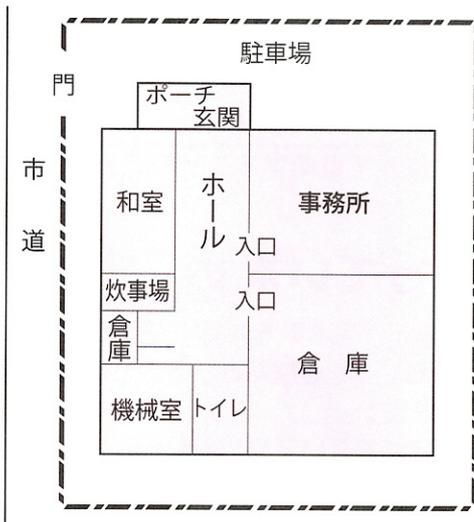
(一階部分を事務所兼倉庫として
使用します。)

※電話番号等の変更はありません。

建物全景



配置図



地図

